



# にこにこだより

令和2年（2020年）8月26日（水）  
横須賀市立ろう学校 幼稚部

## ★お月見★

第13号



8月24日（月）、今日はお月見に向けた授業をしました。お月さまってどんな色？どんな形？どんな顔だろう？そこで登場したのは先生たちの様々な月。紫色のお月様（？）が泣いていたり、ダイヤの形で怒っていたり。どれを見ても子どもたちは「違う！」と言います。でも半月ならありという子どもも。それでは、みんなの考えるお月様ってどんなお月さまですか？

そこで、それぞれのお月さまをクレヨンで描くことにしました。さて、どんなお月さまが登場したでしょうか？ん？色は黄色、形は三角、そして鼻提灯を出して寝ているお月さま？紫色の丸いお月さま？面白いけど、これって先生たちのお月さまの真似をしているような。。。夜空に怒ったり寝てたりするお月さまが出てきたらさぞかし楽しいでしょうね。子どもたちが自由に発想し表現してくれたお月さまは夜空に浮かぶのでしょうか。廊下に月齢カレンダーを掲示しますが、お家でも夜空を見上げてどんなお月さまか見てくださいね。

## ★水遊び★

夏休み明けから毎日のように水遊びをしています。天候に恵まれなかった昨年とは違い、連日の猛暑でプール日和が続きます。冷たい水に入れば子どもたちは大きな声でおおはしゃぎです。校内の先生たちから、「幼稚部は元気だねー」「やっぱりあの声が聞こえないとねー」と声をかけられました。楽しそうな声を聞いていると、きっと他学部の子もたちも羨ましいだろうなーと思います。



さて、楽しいプール遊びですが、子どもたちに身に付けてほしいことがいくつかあります。

### (1) 着替えを自分でする。

水着は脱ぎ着しづらいですね。「できない！」と癪癪を起す場面もありますが、少し手伝いながらなんとか自分で着替えてもらいます。着替えたら、脱いだ服をたんでロッカーや袋にしまします。自分の体ももう少し上手に拭けるようになりましょう。

### (2) 補聴器の管理

補聴器をはずして活動するので、自分で着脱をできるようになってほしいのですが、これはまだまだ支援が必要なようです。でも、大切なものなので、しっかり箱にしまうという習慣はつきました。また、自分で電源を切ったり、電池の入れ方を知っていたりして、普段からご家庭で補聴器具をしっかり扱っているなと感じました。補聴器をはずしたとたん、音声

による指示が通りにくくなるので、手話を使いながらしっかりと話者を意識させています。

### (3)水をこわがらない

子どもたちは顔に水がかかると大騒ぎ。目を必死にこすります。何とかお水の中に顔をつけさせたいと思い、ゴーグルをつけて宝探しをしました。水に沈んだ色とりどりの透明おはじきは効果抜群！大好きな宝さがしをやりたくなり、勇気を出してジャポン！ほんの一瞬顔をつける子がいたり、海女さんのようにたくさん獲物を捕ってくる子がいたり。みんな楽しみながら水遊びを行っています。



## ★保護者学習会★

保護者学習会を次のとおり実施します。

日 時：9月11日（金） 13:30～14:30

場 所：本校視聴覚室

講 師：西川恵太（学校事務）

内 容：ご自身も聞こえにハンディがある西川さん。幼少期をどのように過ごし、どのような生活をされていたのでしょうか。また、その後の人生において進路決定をどのようにしたのかなど、幼稚部の子どもたちがこれから歩む人生にとって参考になるような経験を話していただきます。この機会にぜひご質問もどうぞ。

## ★避難訓練★

避難訓練を次の要領で開催します。

日 時：8月28日（金）10:40～11:25 予定

内 容：(1)地震後の火災を想定した避難訓練  
(2)起震車体験



本年度初めての避難訓練を実施します。子どもたちは、何だか恐ろしいことが起きるのではないかと不安になるので、地震や火災が起きた時の練習だよ、怖くないよと伝えようと思います。当日は消防署から起震車がやってくるので、避難終了後、順番に地震の揺れを体験します。お迎えの時間には幼稚部前に大きな車両が停車しているので、車はスロープに駐車してください。幼稚部の子どもたちも起震車の体験をすることができるので、ご希望される場合は保護者と一緒に体験してみてください。震度の調節はできますが、子どもたちは怖いと思うので、保護者だけでも、あるいは教員が体験している様子を見ているだけでもよいと思います。なお雨天の場合は起震車の体験は中止となります。